2 N を 5 以上の整数とする。 1 以上 2N 以下の整数から,相異なる N 個の整数を選ぶ。 ただし 1 は必ず選ぶこととする。 選んだ数の集合を S とし,S に関する以下の条件を考える。

条件 1: S は連続する 2 個の整数からなる集合を 1 つも含まない。

条件 2: S は連続する N-2 個の整数からなる集合を少なくとも 1 つ含む。

ただし,2 以上の整数 k に対して,連続する k 個の整数からなる集合とは,ある整数 l を用いて $\{l,\,l+1,\,\cdots\cdots,\,l+k-1\}$ と表される集合を指す。例えば $\{1,\,2,\,3,\,5,\,7,\,8,\,9,\,10\}$ は連続する 3 個の整数からなる集合 $\{1,\,2,\,3\}$, $\{7,\,8,\,9\}$, $\{8,\,9,\,10\}$ を含む。

- (1) 条件1を満たすような選び方は何通りあるか。
- (2) 条件2を満たすような選び方は何通りあるか。